

# 話題



まちのできごとを写真で紹介します。



## 長い歴史に幕を閉じました(雄勝)

3月19日(土)、雄勝町B&G海洋センターにおいて閉町式が行われ、雄勝町64年の長い歴史に幕を閉じました。

式では、山下町長の式辞や来賓の祝辞に続き、雄勝町の歴史をつづったスライド「雄勝町あゆみ」が上映され、出席者は映し出される懐かしい映像に見入っていました。その後、正面に掲げられた町旗が山下町長と高橋議長によって静かに降ろされ、式は閉会しました。

会場では町の新しい船出を祝い、「伊達の黒船太鼓」が勇壮に奏でられました。



## 鮎川沖調査捕鯨 始まる!(牡鹿)

4月11日(月)、鮎川を基地とする沿岸調査捕鯨が開始され、鮎川港で出港式が行われました。

式には、関係者らおよそ150人が出席し、鮎川沖に向けて出港する4隻の捕鯨船を見送りました。その日の夕方には、1頭目となるミンク鯨4.1トンが鮎川港に水揚げされました。調査捕鯨は5月末まで行われ、60頭の鯨を捕獲し、その生態や漁業への影響などを調査することになっています。



## 初代王者目指して健脚競う(河南)

3月27日(日)、河南地区北村で第1回かなんクロスカントリー大会が行われました。

大会は、遊楽館の開館を記念して河南町体育協会などが主催したもので、地元を中心に小学生から一般まで242人のランナーが集まりました。選手の皆さんは、大勢の声援とさわやかな春風を受けながら初代王者を目指して健脚を競っていました。

## 子どもたちの安全確保のために(桃生)

4月8日(金)、桃生小学校の入学式で、子どもたちの登下校時の安全を願い、防犯ブザーが新1年生に贈られました。

これは、石巻市防犯協会連合会桃生支部樫崎分会(会長・佐々木榮久さん)と桃生小学校父母教師会が、児童の安全確保を願い寄贈されたもので、新1年生から6年生までの123人に、配られました。

贈られた防犯ブザーは、スイッチが入ると高音で周囲に鳴り響き危険を知らせるもので、児童たちは、入学式の後に先生から使用方法を教わっていました。





# まちの



このコーナーでは、地域の催し物や



## キンボールで交流(北上)

3月19日(土)、吉浜小学校体育館で北上町スポーツフェスティバル兼第13回スポーツ少年団交流大会が開催されました。

この日は、町内の子どもたちや家族など133名が集まり、交流競技のキンボールで汗を流し互いの交流を深めたほか、町内のスポーツ功労者の表彰も行われました。



## 交通事故梅梅(バイバイ)作戦実施(河北)

4月6日(水)、春の交通安全県民総ぐるみ運動として、道の駅「上品の郷」で、河北、雄勝、桃生、北上の河北警察署管内四地区による合同出動式が行なわれました。

この日は、血貝法印神楽で交通安全を祈願したほか、「梅梅作戦」と銘打ち、ドライバーなどに梅干や「安全運転で行クッキー」と名付けた車の形のクッキーなどを手渡しました。



## 石巻しみん市場がオープンしました(石巻)

4月6日(水)、魚町の長浜公園向かいに、食の新しい発信拠点として「石巻しみん市場」がオープンしました。緑色とクリーム色の建物に、海・山・里すべてに降り注ぐ太陽をイメージした「しみんの太陽」のロゴマークが親しみを感じさせています。

テープカット後に、地元のよさこい団体の舞が華を添え、オープンを待ちかねた大勢の市民が新鮮な地元の水産、農産物を袋いっぱい購入していました。

